

INFORMATION

No. 1103-07

新規保険収載項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

つきましては、平成22年4月から平成23年1月までの期間において保険請求が可能となりました項目を下記のとおり、ご案内申し上げます。

敬具

記

■新たに保険収載された検査

平成22年12月1日適応:保医発1130第4号

検査項目名	保険点数	区分
肺炎球菌細胞壁抗原(定性)	210点	「D012」感染症免疫学的検査の「23」(免疫学)

ア. 肺炎球菌細胞壁抗原(定性)は、「23」の尿中肺炎球菌莢膜抗原に準じて算定する。

イ. 喀痰又は上咽頭ぬぐいを検体として、イムノクロマト法により、肺炎又は下気道感染症の診断に用いた場合に算定する。

ウ. 尿中肺炎球菌莢膜抗原と併せて実施した場合には、主たるもののみ算定する。

※現在、弊社では受託していません。

■新たに保険収載された検査

平成22年6月1日適応:保医発0531第2号

検査項目名	保険点数	区分
インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)	170点	「D008」内分泌学的検査の「14」(生化学Ⅱ)

・ インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)は、「14」の骨型アルカリホスファターゼ(BAP)に準じて算定する。

・ 「14」の骨型アルカリホスファターゼ(BAP)、インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact PINP)及び区分番号「D007」血液化学検査の「33」のアルカリホスファターゼ・アイソザイム(ポリアクリルアミドディスク電気泳動法)のうち2項目以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

※上記検査「Intact P I NP」の受託が可能です。(裏面参照)

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659
URL <http://www.e-musashi.co.jp>

* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact P I NP)

コード	検査項目名	採取容器	検体量	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料区分
4413	Intact P I NP (インタクト I 型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	A	血清 0.5ml	RIA 2抗体法	男性:19.5~71.2 μ g/l	4日 5 10日	170点 生化学(Ⅱ) (144点)
					女性(閉経前) :14.9~68.8 μ g/l		

■新たに保険収載された検査

平成22年5月1日適応:保医発0430第1号

検査項目名	保険点数	区分
血清中抗RNAポリメラーゼⅢ抗体	170点	「D014」自己抗体検査の「10」(免疫学)

ア. 血清中抗RNAポリメラーゼⅢ抗体は、「10」の抗Scl-70抗体に準じて算定する。

イ. びまん性型強皮症の確定診断を目的として行った場合には、1回を限度として算定できる。

ウ. イの診断において陽性と認められた患者に関し、腎クリーゼのリスクが高い者については治療方針の決定を目的として行った場合に、腎クリーゼ発症後の者については病勢の指標として測定した場合に、それぞれ3月に1回を限度として算定できる。

※現在、弊社では受託しておりません。

■検査方法が新たに追加された検査

平成22年5月1日適応:保医発0430第1号

検査項目名:

ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白
(H-FABP)

コード :4531

測定方法 :EIA・ELISA法

保点 :150点

区分 :「D007」血液化学検査
の「30」

新	旧
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)はELISA法、免疫 クロマト法、ラテックス免疫 比濁法又はラテックス凝集法 により、急性心筋梗塞の…	ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)はELISA法又は 免疫クロマト法により、急性心 筋梗塞の……